

こんごういんニュース

金剛院 NEWS

創造の縁を結ぶ「マンガ地蔵」が建立されました



手塚治虫、石ノ森章太郎、赤塚不二夫をはじめ、日本マンガの「原点」とも言える大作家たちが若き日を過ごした「トキワ荘」。その跡地には、今でも偉大な先達の足跡をたどろうと、日本全国から多くの人々が訪れます。そんな「マンガの聖地」にふさわしい新名所が、金剛院に誕生しました。



「マンガ地蔵」と命名されたこのお地蔵様は、全体が細長いペンの形をしていて、右手にマンガを描くときに使われるGペン（つけペン）、左手に「チエの実」を持ち、衣の柄はマンガのコマを表しています。

このユニークなデザインを作ったのは〈トキワ荘協働プロジェクト〉メンバーの一乃瀬光太郎さんと齊藤基貴さんです。



弘法大師修行像の向かって右側に建立されたマンガ地蔵は、「トキワ荘」があった方角を向いて立っています。慈愛に満ちたそのお顔は、夢をもって頑張るマンガ家の卵たちを励まし、温かく見守ってくれると思います。



マンガの聖地「トキワ荘」の方角を見つめて静かに立つお地蔵様。Gペンをかたどった、シャープな光背(こうはい)が現代的です。



衣の柄はマンガのコマ。「カリカリ」「シャツ！」という擬音も。



右手には錫杖(しゃくじょう)の代わりにペンを持っているお地蔵様。学業成就にも導いてくれそうです。



左手には、思いが叶う如意宝珠(にょいぼうしゅ)をかたどった「チエの実クン」を載せています。



★「マンガの原点のまち」椎名町にふさわしいものを…という思いから「マンガ地蔵」のアイデアが生まれて約2年。色々な方が智恵を出し合って生まれたお地蔵様は、とても優しいお顔をしています。「なで仏」として、創造の力を授かる縁結びをご祈願ください。智恵と創造に満ちた、クリエイティブな世界に導いてくださると思いますよ！（住職記）